

編集・発行 社会福祉法人 大阪市鶴見区社会福祉協議会 ☎6913-7070 FAX 6913-7676
〒538-0051 鶴見区諸口5丁目浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター内 <http://www.tsurumi-kushakyo.or.jp/>

第10回 区民で支えよう 認知症

認知症はいつだれがなってもおかしくない身近な問題です。家族が認知症かもしれない、あるいはそうと診断されたときにどう対処していけばいいのかというご不安が大きいかと思います。認知症に対する正しい知識を持っていただくのはもちろん、今回は医療や介護の専門職がどのように関わって、どのように連携しているかをお伝えできればと考えています。皆さまのご参加をお待ちしています。

参加費無料

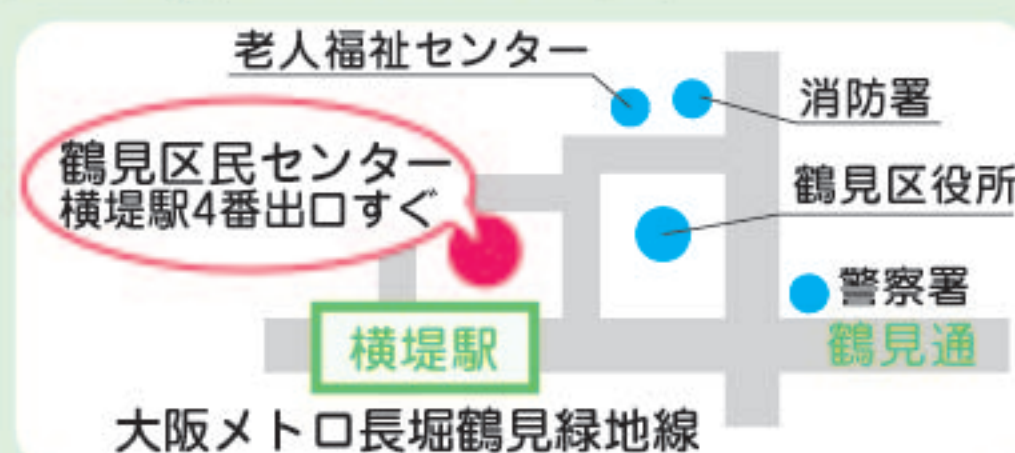
開催日時

令和2年2月29日(土)

午後2時～(開場:午後1時30分)

会場

鶴見区民センター
2階 小ホール
鶴見区横堤5-3-15



プログラム

第1部

講演「アルツハイマー病以外の認知症 ～レビー小体型、脳血管型など～」

講師：大阪府済生会野江病院 脳神経内科
大阪市認知症疾患医療センター連携型 河野 隆一 先生

第2部

パネルディスカッション「ご安心を! 鶴見区のチームワークで支えます」

コーディネーター：大阪市鶴見区医師会
パネリスト：鶴見区介護保険事業者連絡会・鶴見区役所・地域包括支援センター

主催：一般社団法人大阪市鶴見区医師会

共催：鶴見公衆衛生協会／鶴見区地域包括支援センター連絡会／鶴見区介護保険事業者連絡会／鶴見区社会福祉協議会／つるりっぷネット(鶴見区認知症高齢者連携連絡会・鶴見区多職種連携連絡会)／鶴見区歯科医師会／鶴見区薬剤師会／認知症初期集中支援チーム／鶴見区役所／鶴見区高齢者支援専門部会

「あれ? 認知症かな?」と思ったら、まずはご相談を!

早期相談・早期診断のメリット

1. 症状を軽くしたり、進行を遅らせたりすることが期待できる認知症もあります。
2. 記憶や意思が明確なうちに本人自身が考え、意思を伝えることができます。
3. 治療や適切な接し方により、よい状態を維持できることもあります。



「もしかして認知症?」と思ったら、早めにかかりつけ医に相談しましょう。また、専門医と医療・介護の専門職のチームであるつるりっぷオレンジチームや各地域の担当の地域包括支援センターでも相談できます。

名 称	担当地域	電話番号
つるりっぷオレンジチーム (認知症初期集中支援チーム)	鶴見区全域	☎ 6913-9595
鶴見区地域包括支援センター	茨田南・茨田・茨田東・ 茨田北・焼野	☎ 6913-7512
鶴見区西部地域包括支援センター	緑・鶴見北・鶴見・ 茨田西・横堤	☎ 6913-7878
鶴見区南部地域包括支援センター	今津・榎本	☎ 6969-3030

～認知症になっても暮らせる地域をめざして～

『認知症サポーター養成講座』をさまざまなところで開催しています。

認知症を正しく理解し、応援してくれる方を増やしていく「認知症サポーター養成講座」を鶴見区内の様々な地域や団体を対象に開催しています。昨年、開催した榎本・今津地域では多数の方が参加され、認知症の知識や関わり方などを学ばれました。参加者からは「まだ講習を受けていない方には受けてほしい」という意見をいただき、地域で認知症の方を支えようという熱い思いを感じることができました。また、その講座で得た知識を基に、実践編として「認知症の方への声かけ模擬訓練」も開催し、認知症の方への対応の仕方を学ばれました。

これからも認知症サポーターがたくさんいる、素敵な地域づくりのお手伝いをさせていただきたいと思いますので、希望される地域・団体の方はぜひお問い合わせください。

問合せ先 鶴見区キャラバン・メイト連絡会事務局
☎ 6913-7070



見守り相談室です

認知症高齢者

見守りメールの事前登録を受け付けています



もし、ご家族が行方不明になってしまったら…。そんな時のために「見守りメールの配信」を行っており、利用には事前登録が必要です。

受付(事前登録の申請)

見守り相談室にご連絡いただき申請してください。日程調整のうえ、訪問し、面談。ご本人の情報等の登録受付をいたします。

協力機関へのご相談

早期発見に向けて、行政関係機関・医療関係機関・民生委員・児童委員・地域関係団体・介護保険事業所など多くの方のご協力いただいています。不安がある方はまずご相談ください。

問合せ先 鶴見区社会福祉協議会

徘徊認知症高齢者位置情報探索

徘徊を伴う認知症高齢者を介護している家族等に対して、位置情報専用端末を利用した発信機等の貸与や位置情報探索、位置情報の提供を行います。

対象者

鶴見区見守り相談室(鶴見区在宅サービスセンター内)において、継続的な見守りや支援の過程で機器の使用が必要と認められた徘徊を伴う高齢者を介護する家族。

費用

- ① 位置情報探索機器貸与料
市民税非課税世帯…無料
市民税課税世帯…月額1,320円
- ② 位置探索・情報提供料
電話での検索…1回あたり220円
ホームページでの検索…1ヶ月あたり10回まで無料
11回以上は1回あたり110円



位置情報探索機器

まちの支えあい活動

通称『あいまち』

会員募集中

詳しくは事務局までお問合せください。
(鶴見区社会福祉協議会ホームページ、
右記のQRコードで紹介しています。)



「あいまち」とは、「ちょっと困ったな、助けてほしいな」の声に地域住民同士が気軽に支え合える相互援助活動です。有償の活動ですが、営利を目的とせず、利用者の気持ちの負担軽減や感謝の想いを謝礼金のやり取りであらわしています。会員登録をすることで、助け合い活動をするこも、利用依頼をして支援を受けることもできます。一方的に「助けてあげる、助けてもらう」のではなく、「自分にできることで相互に支えあう」仕組みです。利用するためには、会員登録が必要です。もっと支え合いの活動を広げるために「あいまち会員」を募集しております。

会 員	
年会費	1,000円(1年ごとに更新、4/1～3/31まで有効)
利用希望	利用料…800円/1時間(延長30分400円) ★事前に5時間分のチケットを購入いただきます。
活動希望	謝 礼…600円/1時間(延長30分300円) ★利用料より謝礼としてお支払いします
応援会員(企業・団体含む)	
活動に賛同し、応援していただける方 年会費 1,000円(一〇)	

問合せ先 『あいまち』事務局 ☎6913-7066
(月曜日～土曜日 午前9時～午後5時30分)

自分の得意を活かして
空いた時間で誰かのお手伝いを
することができます

自分の苦手なことは
誰かに手伝ってもらうことが
できます



時間があるから
手伝うよ!!

誰か
手伝って

活動風景



そうじ



草むき

“困ったときは
お互いさま”で
日々楽しく
活動しています

●活動は事務局がコーディネートし、詳細を確認、調整しています。

※この事業は各地域の「つなげ隊」活動など「住民主体の地域福祉ネットワーク活動推進事業」の一つとして実施しています。

福祉教育に取り組んでいます

鶴見区社会福祉協議会では、地域住民のみなさんの福祉に対する意識の向上に努めるとともに、誰もが安心して暮らせるような、優しくあたたかい福祉のまちづくりの実現のために、学校や地域、社会福祉施設等と一緒に、福祉教育を実施しています。

小学校で視覚障がいがあっても、なくてもみんなで一緒に遊べるカードゲームづくりをして、みんなと一緒に遊びました。



実際に作ったカード

区内の高校にて福祉施設の職員さんに福祉の仕事についてお話いただきました。



◆くろみ乳児院

◆介護老人保健福祉施設 すいれん

ポッチャを体験してみませんか？



子どもから高齢者までまた障がいがある人でもみんなで一緒に楽しめるスポーツです！オリンピックイヤーに、パラリンピック種目のスポーツを体験してみませんか？

◆区内の高校で、視覚障がいのある人と高校生と一緒にポッチャをした時の様子

日時:令和2年3月2日(月)午後1時～3時
場所:老人福祉センター 3階 会議室
内容:ポッチャのルール説明とゲーム
対象:どなたでもご参加いただけます
定員:30人(先着順)
協力:鶴見区スポーツ推進委員協議会
申込み:鶴見区社会福祉協議会 ☎6913-7070

生活支援体制整備事業

第5回「鶴見区コミュニティサロン交流会」

～サロン活動者同士のゆるやかなネットワーク～

鶴見区ではいろいろな場所で、それぞれの方法でサロン(コミュニティカフェ・つどいの場)が開かれています。実施にあたっては、さまざまな工夫やご苦労をされている面もあると思います。活動する上でのアイデアやヒントが得られるかもしれません。サロン運営スタッフだけでなく、サロン活動に関心のある方、立ち上げをお考えの方も、ぜひご参加ください。

- 日 時: 令和2年3月6日(金)
午後1時30分～午後3時30分(受付:午後1時～)
- 場 所: 鶴見区在宅サービスセンター 3階 会議室
- 内 容: 第1部「フレイル(虚弱)予防の講話」と「健康体操の紹介」
第2部「理学療法士さんに気軽に質問タイム」
第3部「サロン活動の情報交換(いいアイデアをもらって帰ろう)」
- 講 師: りあつ(鶴見区在宅リハビリテーション連絡会)の理学療法士の皆さま
- 申込み: 電話またはFAXにて、①住所 ②氏名 ③電話番号をお知らせください。
鶴見区社会福祉協議会 ☎6913-7070 FAX6913-7676

参加:無料
定員:20名
(鶴見区在住・先着順)



後半は、グループ内での情報交換会

大阪市生活困窮者自立支援事業

自立アシスト相談

さまざまな理由で日々の生活に困難を感じたら…まずご相談ください。相談支援員がお話を伺い、一緒にサポートします。

こんなことで困っていませんか？

- 働きたいけど仕事が見つからない
- 病気で働けない
- 借金が重なって生活が苦しい
- 住むところがない、家賃が払えない
- 社会に出るのがこわい、将来が不安
- 頼る人がいない、孤立している
- どこに相談したらよいか分からない

ご相談の流れ

相談窓口
「自立アシスト相談」
に相談。

相談支援員と一緒に
支援プランを考えます。
さまざまな支援制度、
支援機関の活用を検討します。

関係機関と連携し、
問題の解決を
支援します。

★窓口相談のほか訪問による相談も可能です。 ★相談は無料、秘密はまもります。

さまざまな支援制度の一例

- 子ども自立アシスト事業 ● 住居確保給付金
- 家計改善支援事業 ● 自立相談支援事業(就労支援)
- 就労チャレンジ事業

時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時30分
祝日・年末年始(12月29日～1月3日はお休みです)
場所 鶴見区役所 3階33番窓口(鶴見区横堤5-4-19)
連絡先 ☎ 6913-7060

ヒューマンシアターII 映画「長いお別れ」上映会

認知症を身近なこととして、とらえられる映画です。ぜひ、この機会にご覧ください!

無料



プログラム ・「認知症のおはなし」
鶴見区社会福祉協議会 つるりっぷ オレンジチーム
・映画「長いお別れ」上映

内容 父・昇平の70歳の誕生日。久しぶりに帰省した娘たちに母から告げられたのは、厳格な父が認知症になったという事実だった。一家の次女・美英役を蒼井優、長女・麻里役を竹内結子、母・曜子役を松原智恵子が勤め、認知症を患う父・昇平を山崎努が演じた。(出典/©2019「長いお別れ」製作委員会 ©中島京子/文藝春秋)

日時 令和2年3月20日(金・祝)
○午前の部 午前10時30分～午後1時(開場 午前10時15分)
○午後の部 午後1時30分～午後4時(開場 午後1時15分)
※午前の部、午後の部は同じ内容です。

場所 鶴見区民センター 小ホールおよび1階ロビー
定員 400名(午前・午後 各200名)※申込み多数の場合、抽選
申込み方法 往復ハガキ(往復ハガキ1枚につき1名で申込み)
往信に「郵便番号・住所・氏名・電話番号(日中ご連絡の取りやすい番号と連絡可能な時間帯を記載)・参加希望の時間帯(午前の部または午後の部のいずれか)」を明記し、返信用宛先に「申込者の住所・氏名」を記入のうえ、下記までお申し込みください。

締切 令和2年2月28日(金) 必着
申込み・問合せ先 鶴見区役所 総務課(教育)4階43番 ☎6915-9734
〒538-8510(住所不要)鶴見区役所「ヒューマンシアターII」係

歌って! 踊って! はっらっ運動

日時 令和2年3月11日(水) 午後1時30分～3時
場所 鶴見区民センター つるみ日建ホール
定員 120名(申込み先着順)
講師 (株)第一興商 音楽健康指導士
参加費 無料
対象 大阪市にお住まいの60歳以上の方
申込み・問合せ先 大阪市立鶴見区老人福祉センター
2月20日(木)より受付
(来館・電話 ☎6912-3351)



ボランティア・市民活動センター

令和2年度ボランティア保険加入のご案内

この保険はボランティアの方が、活動中に事故にあってけがをしたり、対象者など第三者の身体や財物に損害を与え、賠償責任を負ったりした場合に支払われる保険です。

補償期間

令和2年4月1日0時から令和3年3月31日24時までの1年間
4月1日以降は受付の社会福祉協議会で加入手続きが完了した翌日の午前0時から補償が始まります。

問合せ先 鶴見区社会福祉協議会 ☎6913-7070



鶴見区社会福祉協議会ホームページ、こちらのQRコードで紹介しています。



★ボランティア・市民活動センター通信の愛称募集★

長年ビューロー通信を発行してきましたが、昨年7月にボランティアビューローから**ボランティア・市民活動センター**になり、ボランティア・市民活動センター通信と名称を変えて引き続きボランティア情報をお届けしてきました。今後より一層愛着をもって読んでいただくために、愛称募集をしています。



①愛称②愛称をつけた理由③氏名④年齢⑤住所⑥電話番号
上記をご記入のうえ、FAX・郵送またはご持参ください。詳細はHPをご覧ください。

★申込み期限 令和2年2月末まで★

賛助会員募集のおねがい

鶴見区社会福祉協議会では、共同募金配分金や各種補助金のほか、寄付金・会費等により事業を実施しています。

会費の使途としては、半額を会費振込手数料、区在宅サービスセンター維持管理等、半額を高齢者・見守り活動やサロン活動、子育て支援などの福祉事業に活用させて頂いています。これまでに、多くの区民の皆様や会社などの法人の方々に賛助会員となっていていただいておりますが、さらに充実した活動を展開するため、広く会員を募集しています。一人でも多くのご支援をお願いします。

☆すでに賛助会員としてご協力いただいている皆さまには、直接、会費納入のご依頼を送付させていただきます。

◎ 個人会費 1口 1,000円

◎ 法人・団体会費 1口 10,000円

(口数は何口でも結構です)

直接窓口へお越しいただくか、郵便局の下記口座へお振込みをお願いいたします。
(振込用紙に住所・お名前・電話番号をご記入ください)

[加入者名] 社会福祉法人 大阪市鶴見区社会福祉協議会

[口座番号] 00930-2-83525

※年間を通じて受付をしています。

令和元年度「赤い羽根共同募金」 ご協力ありがとうございました。



令和元年10月から行われた「赤い羽根共同募金」には、皆さんの温かい善意とご協力により8,787,008円が寄せられました(令和元年12月末現在)。この募金は、大阪府共同募金会を通じて、地域の社会福祉事業に活用させていただきます。

赤い羽根共同募金のつかいみちは、こちらでもご覧になれます。

赤い羽根データベース「はねっと」

<http://www.akaihane.or.jp>

赤い羽根

検索

善意銀行

たくさんのご寄付をいただき、ありがとうございます。皆さまからのご寄付は、善意銀行運営委員会において審査し、地域福祉の向上のために活用させていただきます。

[預託者名]

(有)城東衛生
鶴見幼稚園保育会
城東ほんわかネットワーク
匿名1名

[総 額]

114,210円(物品寄付含)

平成31年4月1日～令和元年12月31日
(順不同・敬称略)

受賞おめでとうございます

令和元年秋の勲章 ～令和元年12月12日～

◎旭日双光章(産業振興功労)

鶴見区民生委員児童委員協議会 会長 橋詰 源治 様

大阪市社会福祉大会 ～令和元年10月30日～

◎大阪市長表彰

鶴見区社会福祉協議会 会長 西田 捷男 様
鶴見区社会福祉協議会 副会長 橋詰 源治 様

◎大阪市長感謝(ボランティア・団体)

アンサンブルつるみ合唱団

◎大阪市長感謝

鶴見区社会福祉協議会 理事 林 建雄 様
鶴見区社会福祉協議会 評議員 高島 寛 様
鶴見区社会福祉協議会 評議員 田中 克人 様
鶴見区社会福祉協議会 評議員 藤本 忠博 様

◎大阪市社会福祉協議会会長功労表彰

鶴見区社会福祉協議会 会長 西田 捷男 様

■ 広報紙に関するお問合せは…



社会福祉
法人

大阪市鶴見区社会福祉協議会

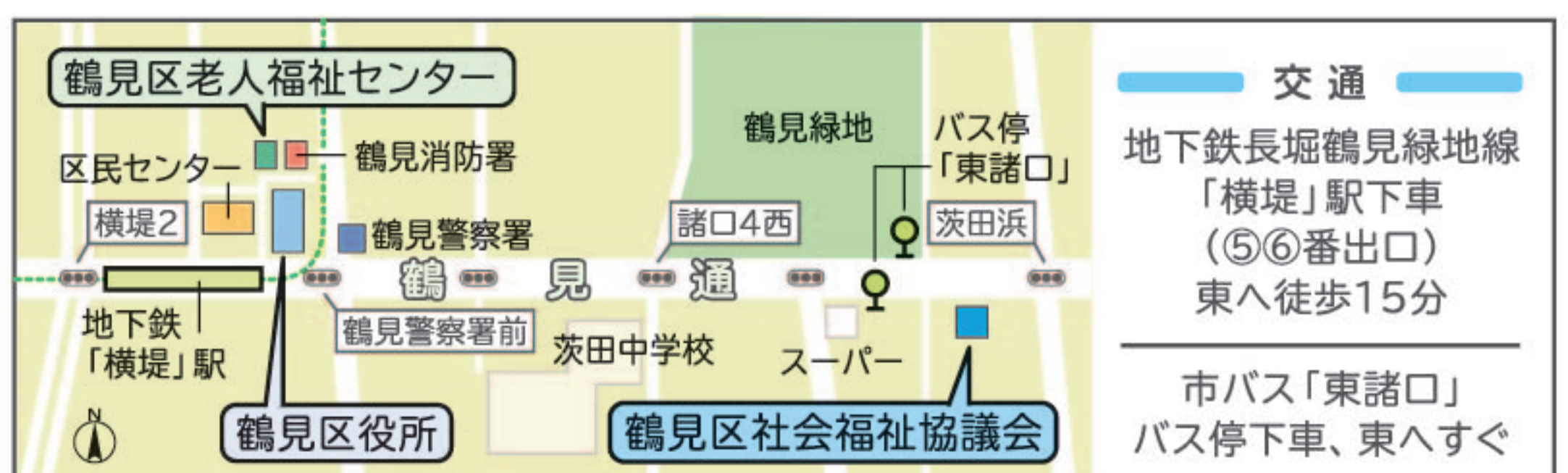
〒538-0051 鶴見区諸口5丁目浜6-12

鶴見区在宅サービスセンター内

☎6913-7070 FAX 6913-7676

開館時間 午前9時～午後7時(土曜日は午後5時30分まで)

休館日 日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3) [鶴見区社会福祉協議会](#) [検索](#)



交通

地下鉄長堀鶴見緑地線
「横堤」駅下車
(⑤⑥番出口)
東へ徒歩15分

市バス「東諸口」
バス停下車、東へすぐ